

慶長20（1615）年5月6日、大坂は道明寺。
徳川軍、伊達政宗の先陣片倉小十郎重長率いる片倉軍、豊臣軍の主将真田幸村率いる真田軍
両軍は道明寺で合い対し、合戦の火ぶたが切られた。



いざな
観客を戦国時代へ誘う

全国から集まった100人のエキストラが、片倉軍VS真田軍「大坂夏の陣・道明寺の戦い」を再現。熱い魂が創り出す歴史絵巻に5,000人を超える観客が沸いた。このほかにも参加者が戦国武将に扮して、コスチュームやパフォーマンスを競い合う「戦国武将コンテスト」などが行われ、観客を戦国時代へ誘った。



10.2 聖地に再臨！ 第3回鬼小十郎まつり
片倉軍 VS 真田軍決戦
～大坂夏の陣・道明寺の戦い～

熱い魂が創り出す歴史絵巻

